

久保正隆 くぼ しょうりゅう 法制史學者、法學博士。明治四十四年十一月二十六

日板木藤生礼 (一九二一)。昭和九年東京帝國大學法學部卒。西洋法制

史專攻。東大教授。昭和二十五年日本學士院賞受賞。

譯書、ゾーム著「フランク法とローマ法」(卅良晃志郎共譯 昭和十

七年四月十五日岩波書店)、A・P・ダントレーヴ著「自然法」(昭

和二十七年十一月十五日岩波書店「岩波現代叢書」)、ハンス・ケイ

メ著「ヨーロッパ法の歴史と理念」(昭和五十二年九月十五日岩波書

店)等。著書「西洋法制史研究」(フランク時代におけるゲルマン法と

ローマ法)、「昭和二十七年二月十五日岩波書店」等。

現代自然法

A.P. タントレーヴ

自然法

久保正隆 譯

NATURAL LAW
by A.P. D'ENTREVES

IWANAMI GENDAI SHO

現代の法哲學

現代の法哲學

——民衆の人類と自然を守るために——

世界は第三次大戦およびファシズムの恐怖と不安につつまれている。人間の尊厳と自由を奪い去ってゆくこのような傾向に反対する力強き宣言すなわち世界人權宣言などにみられる自然法思想の刷新を提議がみられる。

本書は、自然法思想の歴史的意義およびその現代的意義を明らかにし、現代世界における政治・法律・倫理の分野での自然法思想の重要性を説くとともに、現代人にとっていかに自然法思想が価値あるものであるかを説明した劃期的著作である。

岩波書店